

## 10.指定緊急避難場所一覧

データ項目（指定緊急避難場所一覧）（注1）						参考情報		
項目No.	項目名	区分	説明	形式	記入例	先進自治体 公開有無	共通語彙基盤	共通語彙基盤での値型
1	NO	◎	地方公共団体内で指定緊急避難場所（注2）が一意に決まるよう、NOを設定し、記載。	文字列（半角数字）	3	有	施設>ID>識別値	xsd:string
2	名称	◎	指定緊急避難場所の通称や建物等の名前を記載。	文字列	〇〇小学校	有	施設>名称>表記	xsd:string
3	名称_カナ	◎	指定緊急避難場所の通称や建物等の名前をカナで記載。	文字列（全角カナ）	〇〇ショウガッコウ	有	施設>名称>カナ表記	xsd:string
4	住所	◎	指定緊急避難場所の住所を記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	文字列	北海道札幌市厚別区2-〇-〇	有	施設>住所>表記	xsd:string
5	方書		指定緊急避難場所の住所の方書を記載。	文字列	〇〇ビル1階	無	施設>住所>方書	xsd:string
6	緯度	○	指定緊急避難場所の緯度を記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	文字列（半角文字）	43.064310	有	施設>地理座標>緯度	xsd:string
7	経度	○	指定緊急避難場所の経度を記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	文字列（半角文字）	141.346814	有	施設>地理座標>経度	xsd:string
8	標高		指定緊急避難場所の標高をm単位で記載。	文字列（半角文字）	30.5	無	施設>地理座標>測地高度>数値	xsd:decimal
9	電話番号	◎	指定緊急避難場所の連絡先（電話番号）を記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	文字列（半角文字）	000-000-0000	有	施設>連絡先>電話番号	xsd:string
10	内線番号		指定緊急避難場所の連絡先（内線番号）を記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	文字列（半角数字）	00000	無	施設>連絡先>内線番号	xsd:string
11	市区町村コード	◎	設置主体である市区町村コードを記載。	文字列（半角数字）	011002	有	施設>関与{役割='設置主体'}>関与者{@組織型}>ID>識別値（注3）	xsd:string
12	都道府県名		設置主体である地方公共団体名について、都道府県名を記載。	文字列	北海道	無	施設>関与{役割='設置主体'}>関与者{@組織型}>住所>都道府県（注3）	xsd:string
13	市区町村名		設置主体である地方公共団体名について、市区町村名を記載。都道府県については記載不要。	文字列	札幌市	無	施設>関与{役割='設置主体'}>関与者{@組織型}>住所>市区町村（注3）	xsd:string
14	災害種別_洪水	◎	指定緊急避難場所が対応している災害(火災)を記載。※記載内容について、「データ項目特記事項」シートの【10.指定緊急避難場所一覧】を参照。	文字列（半角数字）	1	有	施設>種別コード[災害種別_洪水]>識別値	xsd:string
15	災害種別_崖崩れ、土石流及び地滑り	◎	指定緊急避難場所が対応している災害(崖崩れ、土石流及び地滑り)を記載。※記載内容について、「データ項目特記事項」シートの【10.指定緊急避難場所一覧】を参照。	文字列（半角数字）		有	施設>種別コード[災害種別_崖崩れ、土石流及び地滑り]>識別値	xsd:string
16	災害種別_高潮	◎	指定緊急避難場所が対応している災害(高潮)を記載。※記載内容について、「データ項目特記事項」シートの【10.指定緊急避難場所一覧】を参照。	文字列（半角数字）	1	有	施設>種別コード[災害種別_高潮]>識別値	xsd:string
17	災害種別_地震	◎	指定緊急避難場所が対応している災害(地震)を記載。※記載内容について、「データ項目特記事項」シートの【10.指定緊急避難場所一覧】を参照。	文字列（半角数字）		有	施設>種別コード[災害種別_地震]>識別値	xsd:string

10.指定緊急避難場所一覧

データ項目（指定緊急避難場所一覧）（注1）						参考情報		
項目No.	項目名	区分	説明	形式	記入例	先進自治体 公開有無	共通語彙基盤	共通語彙基盤での値型
18	災害種別_津波	◎	指定緊急避難場所が対応している災害(津波)を記載。※記載内容について、「データ項目特記事項」シートの【10.指定緊急避難場所一覧】を参照。	文字列（半角数字）	1	有	施設>種別コード[災害種別_津波]>識別値	xsd:string
19	災害種別_大規模な火事	◎	指定緊急避難場所が対応している災害(大規模な火事)を記載。※記載内容について、「データ項目特記事項」シートの【10.指定緊急避難場所一覧】を参照。	文字列（半角数字）		有	施設>種別コード[災害種別_大規模な火事]>識別値	xsd:string
20	災害種別_内水氾濫	◎	指定緊急避難場所が対応している災害(内水氾濫)を記載。※記載内容について、「データ項目特記事項」シートの【10.指定緊急避難場所一覧】を参照。	文字列（半角数字）	1	有	施設>種別コード[災害種別_内水氾濫]>識別値	xsd:string
21	災害種別_火山現象	◎	指定緊急避難場所が対応している災害(火山現象)を記載。※記載内容について、「データ項目特記事項」シートの【10.指定緊急避難場所一覧】を参照。	文字列（半角数字）		有	施設>種別コード[災害種別_火山現象]>識別値	xsd:string
22	指定避難所との重複	◎	指定避難所との重複している施設の際に記載。※記載内容について、「データ項目特記事項」シートの【10.指定緊急避難場所一覧】を参照。	文字列（半角数字）	1	有	施設>種別コード[指定避難所との重複]>識別値	xsd:string
23	想定収容人数	○	指定緊急避難場所に収容可能な人数を記載。	文字列	810人（2平方メートルあたり1人）	有	施設>記述{種別='想定収容人数'}>説明（注4）	xsd:string
24	対象となる町会・自治会	○	指定緊急避難場所へ避難する対象の地域等を「;」（半角のセミコロンの）区切りで記載。	文字列	○○町;△△町	有	施設>関与{役割='対象となる町会・自治会'}>関与者{@組織型}>名称>表記（注5）	xsd:string
25	URL		指定緊急避難場所のHPのURLを記載。	URI	http://www.ooo.lg.jp/abc.html	有	施設>参照>参照先	xsd:anyURI
26	備考		特記事項等あれば記載。	文字列		有	施設>備考	xsd:string

注1：本データセットは、国土地理院が提供している「指定緊急避難場所データ」（<http://www.gsi.go.jp/bousaichiri/hinanbasho.html>）のデータ項目を参照し、作成  
 注2：災害対策基本法（昭和三十六年十一月十五日法律第二百二十三号）において規定されている「指定緊急避難場所」を指す  
 注3：「関与者」の型を、{}の中に記述した「組織型」に読み替える。関与>役割という項目へ、「設置主体」と記述することで、「関与者」の役割が「設置主体」であることを、データの中に明記している  
 注4：記述>種別という項目へ、「想定収容人数」と記述することで、当該「記述」が「想定収容人数」についての内容であることを、データの中に明記している  
 注5：「関与者」の型を、{}の中に記述した「組織型」に読み替える。関与>役割という項目へ、「対象となる町会・自治会」と記述することで、「対象となる町会・自治会」についての内容であることを、データの中に明記している